

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 606 April 2009

Special Issue: Ohara Network Symposium: the Legacies of Ohara

Magosaburo

- From Ohara Institute for Agricultural Research to Research Institute for Bioresources.....MURATA Minoru
History and Current Activities of Ohara Institute for Social Research.....IGARASHI Jin
Science of Labor: Its Significance for Social Changes, and Its History and Future Prospects.....SAKAI Kazuhiro
History and Current Activities of Ohara Museum of Art.....YANAGISAWA Hideyuki
Kurashiki Central Hospital: For the Sustainable Development: the Realization of the Founder's Vision.....AIDA Toshio

Article

- A Case Study on Realignment of *Noryoku-shugi Kanri* in the 1970's.....TAMAI Yoshiro

Book Reviews

- KIMURA Yasuhige, FUJISAWA Kenji et al., *Labor Organization and Human Resource Development in the Steel Industry*.....YAMAGAKI Masahiro
KUBOTA Shigeru, HIGUCHI Naoto et al. eds., *Reflexive Modernization and Political Change: The Anti-dam Movement and Transformation of Democracy in Tokushima*.....FUNABASHI Harutoshi
KINOSHITA Takeo, *Trade Unions That Challenge Glaring Disparities in Society: On Japanese Labor Movement in 21 Century*.....IGARASHI Jin

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

-Ohara Institute for Social Research

Monthly Research Meeting

大原社会問題研究所雑誌

606 2009.4

六〇六号

〔特集〕大原ネットワーク・シンポジウム・大原孫三郎が遺したもの

【特集】大原ネットワーク・シンポジウム：大原孫三郎が遺したもの

大原農研から資源生物科学研究所へ	村田 稔	3
大原社会問題研究所の歴史と現状	五十嵐仁	8
社会を変革する労働科学の歴史と今後の展開	酒井一博	16
大原美術館：その歴史と現在	柳沢秀行	22
倉敷中央病院：持続的成長をめざして	相田俊夫	32

■論文

能力主義管理の再編にかんする事例分析	玉井芳郎	42
--------------------	------	----

■書評と紹介

木村保茂ほか著『鉄鋼業の労働編成と能力開発』	山垣真浩	62
久保田滋ほか編著『再帰的近代の政治社会学』	船橋晴俊	67
木下武男著『格差社会にいどむユニオン』	五十嵐仁	70

社会・労働関係文献月録	法政大学大原社会問題研究所	75
-------------	---------------	----

OISR. ORGの窓 [9]

月例研究会

所報 2008年12月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : oharains@s-adm.hosei.ac.jp

編集（兼）発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1,000円（本体952円）
年間購読 12,000円（税込）

二〇〇九年四月

発行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540
郵便振替口座 00160-6-95814

特集 1 介護労働と介護問題 2 国際労働組合総連合(ITUC)の結成
【最新版】2008年版 第78集 A5判・上製・488頁／定価15,750円
(本体15,000円)

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所編

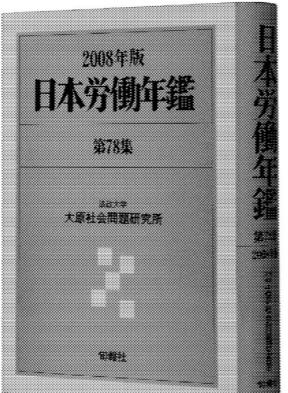
わが国唯一の労働年鑑!

1920年以来、日本の労働運動・労働者の状態
・労働政策と時代の節目を克明に記録。信頼と伝統を誇るデータ・ベース!

第78集・主な目次

特集1 = 介護労働と介護問題
特集2 = 国際労働組合総連合(ITUC)の結成
—その経過と特徴

序 章 政治・経済の動向と労働問題の焦点
第一部 労働経済と労働者生活
第二部 経営労務と労使関係
第三部 労働組合の組織と運動
第四部 労働組合と政治・社会運動
第五部 労働・社会政策
付 錄 労働組合の現状/労働組合名簿統計・図表
索引/事項索引/年表



ISBN 978-4-8451-1092-6



〒112-0015 東京都文京区自由台2-14-13
TEL. 03-3943-9911 FAX.03-3943-8396 http://www.junposha.com/

高橋彦博著	戦間期日本の社会研究センター	協調会史料	産業福利	都市・農村生活調査資料集成 I・II
■両機関の営みに共通する地下水脈を探索する	■社会労働運動史の定説を覆す、再評価の試み	■大原社研が保管する膨大な協調会基幹史料を公開	■歴史的価値の高い精密な生活実態調査の記録	■大原社研が保管する膨大な協調会基幹史料を公開
A5判上製 364頁 6,090円	A5判上製 388頁 5,460円	I A5判上製 全12巻 総4,760頁	I A5判上製 全12巻 総6,080頁	I A5判上製 全12巻 総4,760頁
		II A5判上製 全12巻 総6,080頁	II A5判上製 全12巻 総6,080頁	II A5判上製 全12巻 総6,080頁
		〔第一回配本〕一九二七年～一九三三年	〔第二回配本〕一九三四年～一九三八年	〔第三回配本〕一九三九年～一九四四年／補遺
		A4判上製 全7巻十別巻 総2,710頁	A4判上製 全8巻 総2,876頁	A4判上製 全8巻 総2,524頁
		揃2,730,000円	揃2,750,000円	揃2,730,000円
		揃2,622,500円	揃2,622,500円	揃2,622,500円
		揃2,622,500円	揃2,622,500円	揃2,622,500円

柏書房 〒113-0021 東京都文京区本駒込1-13-14 TEL.03-3947-8251 FAX.03-3947-8255
http://www.kashiwashobo.co.jp

<価格税込>

日本労働研究雑誌

No. 585 2009年4月号

定価 895円 年間購読 10,740円

特集：その裏にある歴史

エッセイ なぜ労基法では1日8時間・時間外割増率25%となったのか
なぜ年次有給休暇の計画的付与があるのか
なぜILOは三者構成なのか
なぜ従業員全員が加入している組織が労働組合とならないのか
なぜ退職金や賞与制度があるのか
なぜ賃金には様々な手当がつくのか
日本型成果主義はなぜ生まれたのか
なぜ内職にだけ労働法があるのか
なぜ「名ばかり管理職」が生まれるのか
なぜ国家公務員には労働基準法の適用がないのか
なぜ公立学校教員に残業手当がつかないのか
なぜ労働法は強行法なのか
なぜ退職すれば違約金を支払わせることは禁止されているのか
なぜ内定式は10月1日に多いのか
なぜ職業紹介は国が行うのか
なぜ労働者派遣が禁止されている業務があるのか
山口一男著『ダイバーシティ——生きる力を学ぶ物語』
葉山潤著『フランスの経済エリート——カードル階層の雇用システム』
橘木俊詔著『女女格差』
論文Today
ILOと社会の公正

小窓典明
小倉一哉
吾郷眞一
原昌登
須田敏子
笛島芳雄
宮本光晴
橋本陽子
八代充史
渡辺賢
萬井隆令
米津孝司
深谷信夫
小杉礼子
神林龍
佐野嘉秀
大沢真知子
鈴木宏昌
川口章
坂井岳夫
奥西好夫

書評

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

労働の科学 5

2009. May

第64巻第5号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

●特集／製品の安全・ひとの安心

◆安全な製品を設計する 山岡俊樹 ◆製品
事故から学ぶ安全なものづくり 小松原明哲
◆製品事故情報の開示と課題 永田久雄 ◆製
品安全における人間工学的視点～ユーザーと製
品のインタラクション～ 北島洋樹

◆巻頭言〈俯瞰(ふかん)〉
安全なものづくりとCSR 横井泰治
◆横浜港開港150周年、時代とともに変わる
港湾労働の未来 尾之上さくら
◆サリン 南正康
◆オランダだより・2 長須美和子

(財)労働科学研究所出版部(労研出版)
〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044(977)2121 代振替 00100-8-131861